

学校適正配置検討会議ニュース

「大池中学校区 学校適正配置検討会議（第6回）」を開催しました

生野区では、教育環境の充実、子育て環境の充実、災害に強いまちづくりを通じて、まちの活性化をめざす「生野区西部地域学校再編整備計画」を推進しています。

このなかで、大池中学校区の学校再編については、令和3年4月に御幸森小学校と中川小学校の学校再編を行い、令和4年4月には舍利寺小学校の一部も含めた学校再編を行い、大池中学校との「施設連携型小中一貫校」として開校することを予定しています。御幸森小学校と中川小学校の学校再編については、「御幸森小学校・中川小学校 学校設置協議会」を平成31年3月に設置し、議論を行ってまいりました。

令和2年4月に大阪市立学校活性化条例（以下、「条例」といいます）が改正施行され、条例第16条に基づき、「学校再編整備計画」の内容等について保護者等のご意見をいただく場として、令和2年6月から「御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議」（以下、「検討会議」といいます）を開催してまいりました。この度、新たに「大池中学校区 学校再編整備計画」が策定されたことを受け、「大池中学校区 学校適正配置検討会議」に会議名を改め、令和3年1月7日（木）に第6回の検討会議を開催しました。

本紙では、今回の検討会議における主な意見交換の内容をお知らせします。

● 今回の検討会議の開催状況 ●

検討会議（第6回）の出席者

◆大池中学校区

学校適正配置検討会議委員

- ・御幸森小学校区から 3名
- ・中川小学校区から 4名
- ・舍利寺小学校区から 1名

◆傍聴 2名

検討会議（第6回）での議題

- ・学校再編整備計画について
- ・大池中学校区 学校適正配置検討会議について
- ・その他



● 今回の検討会議での確認事項等 ●

- 「大池中学校区 学校適正配置検討会議」では、従来の「御幸森小学校・中川小学校 学校設置協議会」及び「御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議」における検討内容、決定事項を引き継ぐこととする。

検討会議当日のくわしい内容についてはこちらのページをご覧ください。



- 大池中学校区 学校再編整備計画は、大阪市立学校活性化条例の規定に基づいて策定したものとされており、対象は、御幸森小学校、中川小学校、舍利寺小学校（大池中学校を進学先とする地域）です。これまでの御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議で議論いただいていたとおり、第1次再編として御幸森小学校と中川小学校を令和3年4月に再編し、第2次再編として舍利寺小学校の一部を再編して、令和4年4月に大池中学校との施設連携型小中一貫校にするという内容です。
- 学校適正配置検討会議では、新たな学校の名前、校章、校歌、標準服並びに通学路の安全対策について検討いただくこととなっています。大池中学校区では、第1次再編として、これまで学校設置協議会、学校適正配置検討会議で議論いただいていたとおり、御幸森小学校、中川小学校、舍利寺小学校の一部の3小学校の再編を考慮した議論をこれまで行ってきています。
- これまでの学校設置協議会、学校適正配置検討会議で3小学校の再編を考慮して議論いただいていたことから、第2次再編も含め、学校名は大池小学校とし、校章、校歌、標準服等については、これまでの議論経過、決定事項を引き継いでいきたいと考えています。
- 令和4年4月には大池中学校と施設連携型の小中一貫校となるので、今後の学校適正配置検討会議では、小中一貫校の通称について議論いただきたいと考えています。また、第2次再編に向け、舍利寺小学校区も含めて通学路の安全対策を検討していく予定です。

- 前回の検討会議以降の進捗状況について説明しました。
※詳しくは、ホームページに掲載の資料と会議録をご覧ください。
- 通学路である中川歩道橋の壁面に、児童の絵画をシール化したものの張りつけを3月に行います。

- 大池小学校区の新たな通学路を周知し、子どもたちが安全に通学できるよう、また、通学以外も温かく見守っていただけるようお願いする回覧を、大池小学校開校前に御幸森小学校区、中川小学校区において依頼したいと考えています。
- 広報いくの（3月号）の1ページを使い、大池小学校の開校について、標準服、通学路の安全対策を紹介する予定としています。

学校再編に関する情報は生野区ホームページでもご覧いただけます。



生野区での学校再編の情報をtwitterでも発信しています



生野区西部地域学校再編の動き

検索

発行

生野区役所 地域まちづくり課
電話：06-6715-9920